し が だいがくきょういくがくぶふぞくしょうがっこう 滋賀大学教育学部附属小学校 ^{あいぱっどりょう が い ど} iPad利用ガイド

令和3年9月

Ver. 2.0



はじめに

がっこう かしだして がくしゅうかっどう っかう 学校で貸し出している iPad は、学習活動に使うことが

^{もくてき} 目的です。(学習活動に関わること以外に使ってはいけません。)

っかう まもって がくしゅう やくだっべんり どうぐ 使うときのやくそくを守って、学習に役立つ便利な道具

として活用していきましょう。



やくそく

 ^{ともだち}
 í Fad を勝手にさわりません。

(2) 電源は、常にオンにしておきます。

じどうてき すり - ぷも - ど
(自動的にスリープモードになります。)



(3) 先生が指定したアプリのみ使用します。

(4) 「Air Drop」は、学習に関係のあるものを送信します。 $^{*\lambda,0}$ (5) 音量は、自分が聞こえる程度の大きさで使います。 (6) 机の上で使うときは、落ちない場所に置きます。立って ^{っかう}使うときは、両手で持ちます。立ち止まってしょう</sup>

(7)学習活動時間以外は使用しません。

っかいおわったら きゃびねっと もどします(8)使い終わったら、キャビネットに戻します。

おうちでつかうときは

(1)登下校中はカバンから出してはいけません。

(2) 手をきれいに洗ってから使います。



(3) こわしたりなくしたりしないように、使う場所やしま

がしょ きめましょうう場所を決めましょう。

(4)使う時間をおうちの人とやくそくし、細かく休けい

しながらつかいましょう。

(5) 学校で先生が許可したアプリのみ使用します。

(6) 写真や映像、音声などのデータは他の人に見せたり渡し

たりしません。



ぜったいに やってはいけないこと

(先生や おうちの人と よみましょう)

(1) 友だちの写真や映像, 音声, 作品などを本人の許可なく撮影し

たり見せたりネットワーク上にあげたりしない。(肖像権・著作権)

(2) iPad は人に貸さない。

(iPad に, つかう人が登録されています。)

(3) 個人の Apple ID や Google アカウントは使用しない。

(利用できないようになっています。)

(4) 有料サイトやオンラインショップなどの利用はしない。

(利用できないようになっています。)

(5) iCloud や Google 以外のクラウドを利用したサービスには

アクセスしない。

(6) 学校以外のネットワークに接続しない。

(できないようになっています。)

(7) 設定を勝手に変更しない。(パスコードを設定する等)

(8) 番号シールをはがさない。



使うための準備

(先生と いっしょに すすめましょう)

1.名前を設定する

・iPad の名前 「設定」→「一般」→「情報」→「名前」
 Air Drop を使うときに、名前が表示されます。誰の iPad
 かが分かるように、必ず設定しておきましょう。

2. AirDrop で受信できるようにしておく みんなとデータをやり取りできるように設定します。 ①「設定」をタップ ②「一般」→「AirDrop」をタップ 設定 ③「すべての人」をタップ 6 通知 情報 【 ● サウンド ソフトウェア・アップデート し おやすみモード スクリーンタイム AirDrop < ─般 AirDrop AirPlayとHandoff ピクチャ・イン・ピクチャ 🔋 コントロールセンター iPadストレージ AA 画面表示と明るさ 受信しない Appのバックグラウンド更新 ホーム画面とDock ⑦ アクセシビリティ 連絡先のみ 日付と時刻 壁紙 キーボード Siriと検索 すべての人 1 フォント Apple Pencil 言語と地域 Touch IDとパスコード AirDropで近くの人とすぐにデータを共有できます。AirDropで検出可能にして、すべての人から、または"連絡 辞書 先"に登録済みの人のみから受信可能にできます。 バッテリー

3.教室のテレビに iPad の画面を映す

①iPad の画面右上を下にスワイプ

②画面ミラーリングをタップ

③教室名をタップし先生から聞いたパスワードを入力

